



国土を**守**え、全力で**支**える
国土交通省中国地方整備局

浜田河川国道事務所
出雲河川事務所
松江国道事務所
境港湾・空港整備事務所

平成29年 3月31日

資料提供先: 島根県政記者会

お知らせ

平成29年度 直轄事業（島根県分）予算概要

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局

浜田河川国道事務所	河川関係:(河川)副所長 道路関係:(道路)副所長	のもと 野元 ふじはら 藤原	0855-22-2480
出雲河川事務所	副所長	こみなみ 古南	0853-21-1850
松江国道事務所	改築関係:(改築)副所長 管理関係:(管理)副所長	たかぐち 高口 やまさき 山崎	0852-26-2131
境港湾・空港整備事務所 (浜田港出張所)	副所長	でぐち 出口	0855-24-7380

予 算 総 括 表

直轄事業(島根県分)

[単位:百万円]

事業別	項目	平成28年度(当初)	平成29年度(当初)	対前年度比 H29 / H28	
河 川	斐伊川	一般河川改修事業	3,253	3,207	0.99
		河川工作物等応急対策事業費	46	140	3.04
		総合水系環境整備事業	510	524	1.03
	江の川	一般河川改修事業	640	532	0.83
		土地利用一体型水防災事業	353	622	1.76
		河川工作物等応急対策事業費	105	71	0.68
	高津川	一般河川改修事業	233	158	0.68
		河川工作物等応急対策事業費	335	87	0.26
	小 計		5,475	5,341	0.98
道 路	改 築	23,571	24,458	1.04	
	交 通 安 全 事 業	1,131	1,374	1.21	
	電 線 共 同 溝	410	336	0.82	
小 計		25,112	26,168	1.04	
港 湾	浜田港	1,110	1,110	1.00	
小 計		1,110	1,110	1.00	
合 計		31,697	32,619	1.03	

上記予算の他に、地方整備局一括配分として、河川維持修繕費、堰堤維持費、交通安全施設等整備事業費(種)、道路維持管理費等がある。
 上記には道路調査費、附帯工事費、受託工事費を除く。
 上記予算の斐伊川分については、島根県・鳥取県分を含む。
 四捨五入のため、合計が合わない場合がある。

河川関係事業

1. 予算額

[金額単位:百万円]

事業費		平成28年度 (当初)	平成29年度 (当初)	伸率 (H29/H28)
斐伊川	一般河川改修事業	3,253	3,207	0.99
	河川工作物等応急対策事業費	46	140	3.04
	総合水系環境整備事業	510	524	1.03
	小計	3,809	3,871	1.02
江の川	一般河川改修事業	640	532	0.83
	土地利用一体型水防災事業	353	622	1.76
	河川工作物等応急対策事業費	105	71	0.68
	総合水系環境整備事業	0	0	-
小計	1,098	1,225	1.12	
高津川	一般河川改修事業	233	158	0.68
	河川工作物等応急対策事業費	335	87	0.26
	総合水系環境整備事業	0	0	-
	小計	568	245	0.43
合	計	5,475	5,341	0.98

上記予算の他に、地方整備局一括配分として、河川維持修繕費、堰堤維持費等がある。
 上記予算の斐伊川分については、島根県・鳥取県分を含む。
 四捨五入のため、合計が合わない場合がある。

事業の概要

① 河川事業【斐伊川】

【斐伊川一般河川改修事業】

○大橋川改修は、築堤、水門・排水機場の整備、用地補償等を実施します。
(資料-1)

○中海湖岸堤整備は、松江市八束町江島地先の湖岸堤整備を実施します。

【斐伊川総合水系環境整備事業】

○中海及び宍道湖の水環境の改善を目指し、浅場造成及び覆砂等を実施します。
(資料-2)

※上記の他、既存施設の機能が持続的に発揮できるよう補修、更新を実施し、戦略的な維持管理を行います。

事業推進

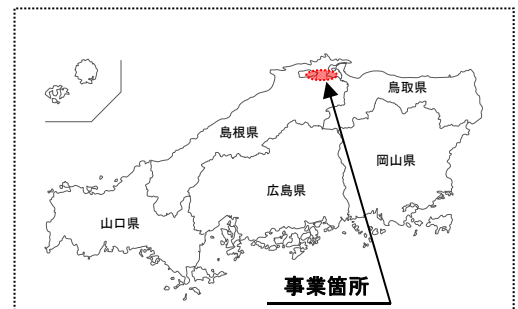
1. 事業の必要性及び概要

おおしがわ
大橋川は「水の都松江」を象徴する風情ある水辺景観を醸し出す川である反面、沿川は堤防が未整備であるとともに、上下流の2箇所にて狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や、平成18年7月豪雨により、山陰地方の中心都市である県都松江の中心市街地が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

まつえ ふくとみちよう まつえ ひがしちやまち
島根県松江市福富町～松江市東茶町地先



3. 平成29年度 予定事業内容

おおしがわ
大橋川において、築堤、水門・排水機場の整備、用地補償等を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

1. 事業の必要性及び概要

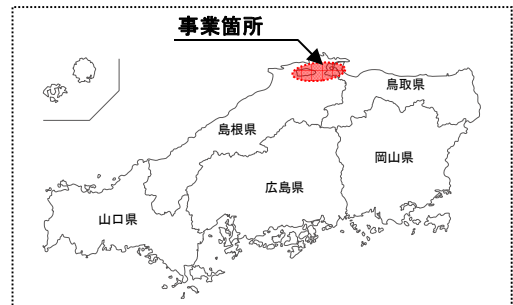
事業推進

斐伊川水系斐伊川の中海・宍道湖は、ラムサール条約に登録された地域の観光資産ですが、水質の観測が始まった昭和48年頃から、環境基準を満足していない状態が続いています。また、赤潮・アオコといった富栄養化現象が発生するとともに、夏場を中心に湖底付近に貧酸素水塊が形成され、湖の生態環境に大きな影響を与えています。

このため、水質改善、沿岸環境改善を目的として、沿岸域において浅場の整備を実施するとともに、中海の底質が悪い箇所には覆砂を実施することにより、湖の自然浄化機能を向上させ、水質浄化を図ります。また、これらの整備により湖に近づきやすい環境が整備され、良好な水辺空間の形成による観光地としての魅力の向上に繋がります。

2. 事業箇所

やすぎ しまだちよう まつえ しんじちよう
 島根県安来市島田町～ 島根県松江宍道町町地先



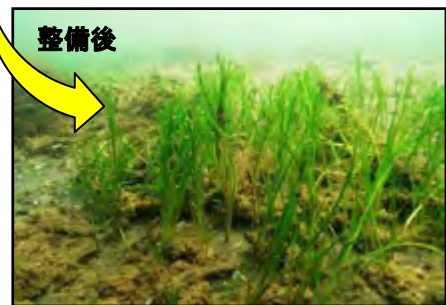
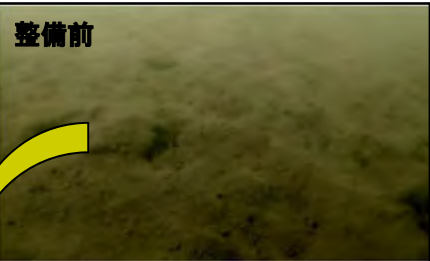
3. 平成29年度 予定事業内容

中海：覆砂 A=80千m²

宍道湖：浅場造成 L=200m



(中海 浅場造成)
 生物の生息成育環境の創出



4. 期待される整備効果

浅場造成・覆砂により、生物の生息環境が改善され、自然が本来もつ浄化機能を回復して湖内の水質浄化を図るとともに、湖岸の景観も向上します。

平成29年度浜田河川国道事務所の主要事業箇所(河川:高津川)

河川事業【高 津 川】

【河川改修費】

○高津川河川改修事業では、益田市安富町地先において河道掘削等を実施する
予定です。(河-1)

【河川維持修繕費】

○直轄管理区間(延長20.0km)について、主として堤防除草、護岸補修、
樋門操作、河川内樹木伐採、河川巡視等を行います。

【河川工作物関連応急対策事業費】

○益田市須子町地先における老朽化した管理橋のステンレス化や、樋門上屋の
設置を実施する予定です。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

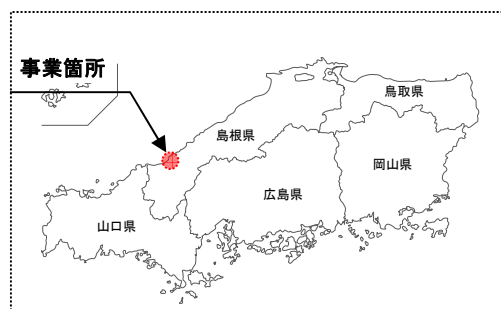
たかつがわ

高津川の河成地区は河川内に堆積した土砂等の影響により河川整備計画の目標に対し流下能力が不足しています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、河道掘削等を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

ますだ やすどみちよう
島根県益田市安富町地先



3. 平成29年度 予定事業内容

たかつがわ こうなり

高津川河成地区において、河道掘削を実施します。

<河道掘削横断面図>



<掘削状況写真>

4. 期待される整備効果

河道掘削等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害の防止が図られます。

河川事業【江の川】

【河川改修費】

○江の川河川改修事業では、江津市松川町地先において築堤護岸、樋門・揚水施設及び用地補償等を推進する予定です。(河-2)

○「土地利用一体型水防災事業」では、江津市川平町地先において築堤護岸及び用地補償等を実施する予定です。(河-3)

【河川維持修繕費】

○直轄管理区間(延長;左岸91.3km、右岸;79.3km)について、主として堤防除草、護岸補修、樋門操作、河川巡視等を行います。

【河川工作物関連応急対策事業費】

○江津市江津町地先において、老朽化した管理橋のステンレス化や、樋門上屋の設置を実施する予定です。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

ごうのかわ やかみ

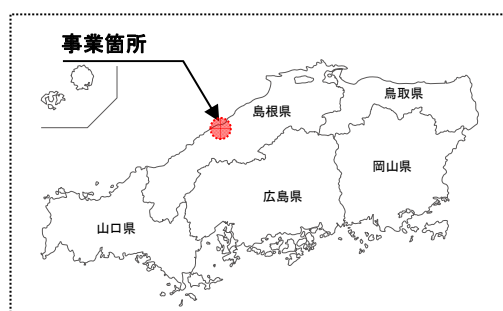
江の川下流の八神地区は堤防が未整備であり、昭和47年7月洪水では117戸の家屋浸水被害が発生し、平成11年6月洪水においても1戸の家屋浸水被害が発生しています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

ごうつ まつかわちよう

島根県江津市松川町地先



3. 平成29年度 予定事業内容

ごうのかわ やかみ

江の川下流八神地区において、築堤護岸、樋門・揚水施設の整備、用地補償 等を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害の防止が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

江の川下流の川平地区は、堤防が未整備のため昭和47年7月洪水では58戸の家屋浸水被害が発生し、近年でも平成11年6月洪水で10戸、平成18年7月洪水で10戸の家屋浸水被害が発生しています。

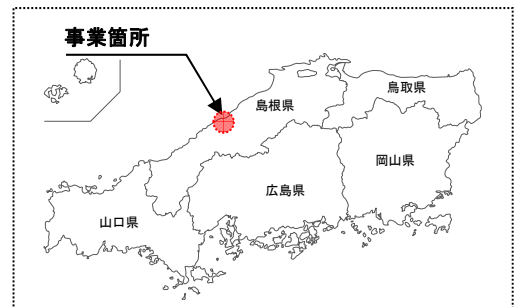
このため、地域の土地利用状況等に配慮し、地域住民合意のもと、宅地嵩上げを主体とする土地利用一体型水防災事業により家屋浸水被害の防止を図ります。

2. 事業箇所

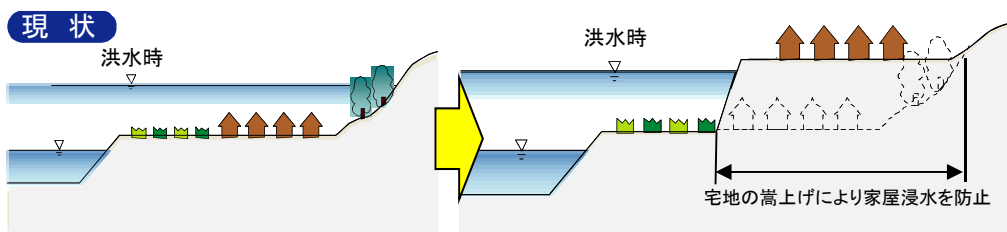
島根県江津市川平町地先

3. 平成29年度 予定事業内容

川平地区において、築堤護岸、用地補償 等を実施します。



【土地利用一体型水防災事業のイメージ図】



宅地嵩上げ整備箇所(松川橋付近)

4. 期待される整備効果

河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害の防止が図られます。

道 路 関 係 事 業

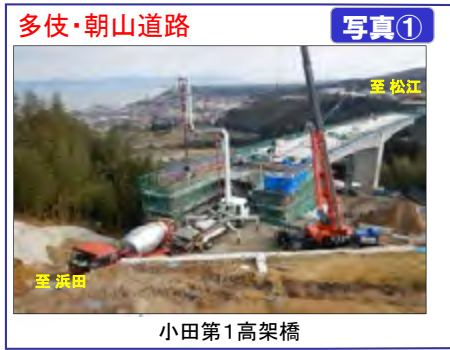
平成29年度の道路事業費(島根県)

[単位:百万円]

事業費	平成28年度 (当初)	平成29年度 (当初)	対前年度比 H29 / H28
改 築	23,571	24,458	1.04
(うち 山 陰 道)	23,521	24,408	1.04
交 通 安 全 事 業	1,131	1,374	1.21
電 線 共 同 溝	410	336	0.82
合 計	25,112	26,168	1.04

上記予算の他に、地方整備局一括配分として、交通安全施設等整備事業費(種)、道路維持管理費がある。
 上記には道路調査費、附帯工事費、受託工事費を除く。
 四捨五入のため、合計が合わない場合がある。

平成29年度事業箇所図



凡例

松江国道管内事業中箇所	青色
浜田河川国道管内事業中箇所	緑色
供用済区間	灰色

【松江国道事務所事業】

平成29年度の道路事業費(松江国道事務所)

[単位:百万円]

事業費	平成28年度 (当初)	平成29年度 (当初)	対前年度比 H29 / H28
改 築	17,570	18,127	1.03
(うち山陰道)	17,520	18,077	1.03
出雲・湖陵道路	2,320	3,400	1.47
湖陵・多伎道路	1,700	2,006	1.18
多伎・朝山道路	6,600	3,962	0.60
朝山・大田道路	3,600	4,159	1.16
大田・静間道路	1,300	1,300	1.00
静間・仁摩道路	2,000	3,250	1.63
三刀屋拡幅	50	50	1.00
交通安全事業	750	693	0.92
電線共同溝	410	336	0.82
合 計	18,730	19,156	1.02

上記予算の他に、地方整備局一括配分として、交通安全施設等整備事業費(種)、道路維持管理費がある。
 上記には道路調査費、附帯工事費、受託工事費を除く。
 四捨五入のため、合計が合わない場合がある。

平成29年度 松江国道事務所事業箇所一覽

番号	事業名	延長	開通予定・新規・事業推進	主な内容	資料番号	備考
①	一般国道9号 出雲・湖陵道路	L=4.4km	事業推進	用地買収、埋蔵文化財調査、環境調査、改良、橋梁、トンネル	資料-1	
②	一般国道9号 湖陵・多伎道路	L=4.5km	事業推進	用地買収、環境調査、改良、橋梁	資料-2	
③	一般国道9号 多伎・朝山道路	L=9.0km	事業推進	環境調査、改良、橋梁、舗装	資料-3	
④	一般国道9号 朝山・大田道路	L=6.3km	開通予定	環境調査、改良、橋梁、舗装、付属物	資料-4	
⑤	一般国道9号 大田・静間道路	L=5.0km	事業推進	用地買収、埋蔵文化財調査、環境調査、改良、橋梁	資料-5	
⑥	一般国道9号 静間・仁摩道路	L=7.9km	事業推進	用地買収、埋蔵文化財調査、環境調査、改良、橋梁、トンネル	資料-6	
⑦	一般国道54号 三刀屋拡幅	L=4.1km	事業推進	調査設計	資料-7	
⑧	島根9号交差点改良等	N=8箇所	事業推進	調査設計、用地買収、工事	資料-8	
⑨	島根54号交差点改良等	N=3箇所	事業推進	調査設計、工事	資料-8	
⑩	島根9号電線共同溝	N=1箇所	事業推進	電線類地中化	資料-8	

一般国道9号 出雲・湖陵道路

事業推進

H29:3, 400百万円

資料-1

事業概要

一般国道9号の現道部では、通過車両と生活車両が混在し、県中西部方面から出雲市中心部への流入付近で交通混雑が発生しており、交通事故も多発しており、地域の経済活動に多大な支障をきたしている状況です。

出雲・湖陵道路は、このような課題を解決するために計画された道路で、島根県出雲市知井宮町から出雲市湖陵町三部に至る延長4.4kmの自動車専用道路として、平成20年度に事業着手しています。

平成29年度は、用地買収、埋蔵文化財調査、環境調査、改良工事、橋梁工事、トンネル工事を推進します。

事業箇所図



凡例
○ : 平成29年度工事予定箇所

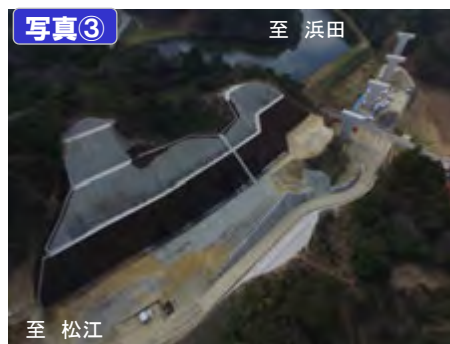
状況写真



出雲IC付近から西を望む



湖陵IC(仮称)改良



西神西高架橋



出雲IC付近 東神西第一高架橋

一般国道9号 ^{こりょう たき} 湖陵・多伎道路

事業推進

H29:2, 006百万円

資料-2

事業概要

一般国道9号は東西を結ぶ唯一の幹線道路であり、近隣に代替路となる幹線道路が無く、通行止め時は大幅な迂回が必要です。また通行止め時は、日常生活及び経済活動として必要な交通機能が損なわれ、また緊急輸送道路についても未確保の状況となっています。

湖陵・多伎道路は、緊急輸送道路の確保及び第3次医療施設への速達性の向上等を目的とした島根県出雲市湖陵町三部から出雲市多伎町久村に至る延長4.5kmの自動車専用道路で、平成24年度に事業着手しています。

平成29年度は、用地買収、環境調査、改良工事、橋梁工事を推進します。

事業箇所図

凡例
○ : 平成29年度工事予定箇所



状況写真



多伎IC(仮称)付近 多伎IC橋



くむら 久村地区改良
20



こりょう 湖陵IC(仮称)付近から西を望む

一般国道9号 多伎・朝山道路

事業推進

H29:3, 962百万円

資料-3

事業概要

一般国道9号の出雲市と大田市境の「仙山峠」付近は、急カーブが連続し交通事故の多発する島根県内でも有数の交通の難所となっています。また、平成18年7月豪雨災害では、一般国道9号が全面通行止めとなる等、災害が頻発する区間ともなっています。

多伎・朝山道路は、このような課題を解決するため計画された道路で、島根県出雲市多伎町久村から大田市朝山町朝倉に至る延長9.0kmの自動車専用道路として平成18年度に事業化し、平成20年度に用地買収に着手しました。平成29年度は、環境調査、改良工事、橋梁工事、舗装工事を推進します。

事業箇所図



状況写真



写真④
口田儀第4高架橋



写真③
口田儀第1トンネル



写真②
小田第1高架橋



写真①
仙山峠付近から東を望む

一般国道9号 朝山・大田道路

あさやま おおだ

開通予定

H29:4, 159百万円

資料-4

事業概要

平成29年度供用予定

一般国道9号の出雲市と大田市境の「仙山峠」付近は、急カーブが連続し交通事故の多発する島根県内でも有数の交通の難所となっています。また、平成18年7月豪雨災害では、一般国道9号が全面通行止めとなる等、災害が頻発する区間ともなっています。

朝山・大田道路は、このような課題を解決するため計画された道路で、島根県大田市朝山町朝倉から大田市久手町刺鹿に至る延長6.3kmの自動車専用道路で、平成19年度に事業着手しています。

平成29年度は環境調査、改良工事、橋梁工事、舗装工事、付属物工事を推進します。

凡例

○ : 平成29年度工事予定箇所

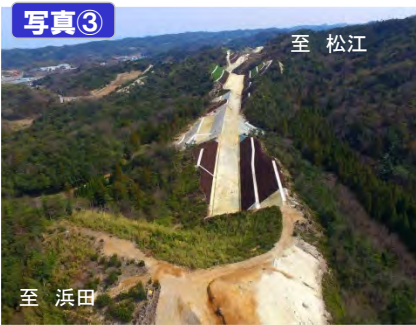
事業箇所図



状況写真



おおはらがわ
大原川橋



はね
波根地区改良



はねがわ
施工状況(羽根川橋付近)



あさやま
朝山IC(仮称)より西を望む

一般国道9号 ^{おおだ しずま} 大田・静間道路

事業推進

H29:1, 300百万円

資料-5

事業概要

一般国道9号は東西を結ぶ唯一の幹線道路であり、近隣に代替路となる幹線道路が無く通行止め時は大幅な迂回が必要です。また通行止め時は、日常生活及び経済活動として必要な交通機能が損なわれ、また緊急輸送道路が未確保の状況となっています。

一般国道9号大田・静間道路は、緊急輸送道路の確保及び第3次医療施設への速達性の向上等を目的とした島根県大田市久手町刺鹿から大田市静間町に至る延長5.0kmの自動車専用道路で、平成24年度に事業着手しています。

平成29年度は、用地買収、埋蔵文化財調査、環境調査、改良工事、橋梁工事を推進します。

事業箇所図



状況写真



しずまがわ 静間川橋



とりのい 鳥井地区改良



くて 久手地区改良



おおだ 大田IC(仮称)から西を望む

しずま にま 一般国道9号 静間・仁摩道路

事業推進

H29:3, 250百万円

資料-6

事業概要

一般国道9号の現道部は、急カーブや急勾配が連続する区間が多く、死亡事故につながる重大事故が発生しやすい状況にあります。また、国際規格コンテナ通行支障トンネルや、事故や災害時には通行止めが発生し大幅な迂回が必要となるなど、社会経済活動に大きな支障をきたしています。

静間・仁摩道路は、この様な課題を解決するために計画された道路で、島根県大田市静間町から大田市仁摩町大国に至る延長7.9kmの自動車専用道路で、平成20年度に事業着手しています。

平成29年度は、用地買収、埋蔵文化財調査、環境調査、改良工事、橋梁工事、トンネル工事を推進します。

事業箇所図



状況写真



写真④ 仁摩・石見銀山IC付近



写真③ 仁摩IC橋



写真② 宅野東地区改良



写真① 静間IC(仮称)から東を望む

一般国道54号 三刀屋拡幅

事業推進

H29:50百万円

資料-7

事業概要

雲南市三刀屋町地内は中国横断自動車道尾道松江線の三刀屋木次ICの開通や市街地の開発などにより車両、歩行者の安全確保等の課題が生じています。三刀屋拡幅は、このような課題に対し、安全性の向上を図り、周辺の土地利用を促進するなど、高速道路と連携した整備を進めています。

平成29年度は、雲南市三刀屋町三刀屋において調査設計を推進します。

事業箇所図



状況写真



上空より里熊大橋周辺を望む



里熊大橋 広島方面を望む



県道の通学状況

平成29年度 交通安全事業・電線共同溝事業

資料-8

事業推進

交通安全事業概要

事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間において、歩行者や自転車が安全・安心に通行できる歩行空間の確保、交差点等における事故防止を目的として交通安全事業を進めています。

平成29年度は、新規事業4箇所、継続事業7箇所において、調査設計、用地買収、用地補償及び工事を推進します。

電線共同溝事業概要

電線類を地中化することにより、安全で快適な通行空間の確保、都市景観及び台風や地震時において電柱等が倒れ道路を塞ぐことを防止し、災害時におけるライフライン及び緊急輸送道路の安全性を確保することを目的とし、電線共同溝事業を進めています。

平成29年度は継続事業箇所1箇所において、調査設計及び工事を推進します。

H29 : 交通安全事業 693百万円
電線共同溝事業 336百万円



下来島工区

至 広島市



至 松江市

上来島工区

至 広島市



至 松江市

【飯石郡飯南町下来島/上来島】
来島地区歩道整備

至 松江市



至 出雲市

【出雲市斐川町直江】
直江交差点改良

至 東出雲IC



至 東出雲町

【松江市東出雲町出雲郷】
出雲郷東交差点改良

【浜田河川国道事務所事業】

平成29年度の道路事業費(浜田河川国道事務所)

[単位:百万円]

事業費	平成28年度 (当初)	平成29年度 (当初)	対前年度比 H29 / H28
改 築	6,001	6,331	1.05
(うち山陰道)	6,001	6,331	1.05
浜田・三隅道路	1,218	0	-
三隅・益田道路	4,683	6,024	1.29
福光・浅利道路	100	307	3.07
交通安全事業	381	681	1.79
合 計	6,382	7,012	1.10

上記予算の他に、地方整備局一括配分として、交通安全施設等整備事業費(種)、道路維持管理費がある。
上記には道路調査費、附帯工事費、受託工事費を除く。

■ 浜田河川国道事務所 事業箇所

番号	事業名	延長	供用(完成)・新規・事業推進	主な内容	資料番号
①	一般国道9号 三隅・益田道路	L=15.2km	事業推進	用地買収、改良工事、橋梁工事、トンネル工事等	付属資料一道路1
②	一般国道9号 福光・浅利道路	L=6.5km	事業推進	測量、地質調査、道路設計	付属資料一道路2
③	島根9号交差点改良等	N=7箇所	事業推進	調査設計、用地買収、工事	付属資料一道路3

一般国道9号(山陰自動車道) 三隅・益田道路

事業推進 付属資料一道路1

H29:6, 024百万円

事業概要

一般国道9号は島根県の東西を連絡する唯一の幹線道路ですが、当該地区の浜田市三隅町～益田市遠田町間には、急勾配・カーブの連続する隘路区間や多くの防災対策必要箇所が存在しており、地域の生活に大きな影響を与えています。

三隅・益田道路は、一般国道9号のバイパスとして計画された延長約15.2kmの道路で、これらの問題点を解消するとともに、災害等緊急時における代替ルートの確保が図られます。また、第3次医療施設への速達性が確保され、医師不足が深刻な地域の病院間の連携が強化されます。平成22年10月に都市計画決定され、平成24年度から事業着手し、平成27年度より工事着手しています。

平成29年度は、埋蔵文化財調査、用地買収、改良工事、橋梁工事、トンネル工事等を推進します。

事業箇所図



状況写真

(H29.1月撮影)



三隅川橋 整備状況



遠田高架橋 整備状況

板ヶ峠第1高架橋 整備状況



事業概要

一般国道9号は島根県の東西を連絡する唯一の幹線道路ですが、当該地区の大田市温泉津町～江津市松川町間には、急勾配・カーブの連続する隘路区間等が存在しており、事故による通行止め時は大幅な迂回路が必要となる等、地域の生活に大きな影響を与えています。

福光・浅利道路は、一般国道9号のバイパスとして計画された延長約6.5kmの道路で、これらの問題点を解消するとともに、企業立地の促進や、大田～江津間の代替路の確保、救急医療機関への速達性、确实性の確保等に寄与する自動車専用道路です。

平成27年9月に都市計画決定され、平成28年度から事業に着手し、平成29年度は道路設計等を推進します。

事業箇所図



状況写真



並行する国道9号
(交通事故による通行止め状況)



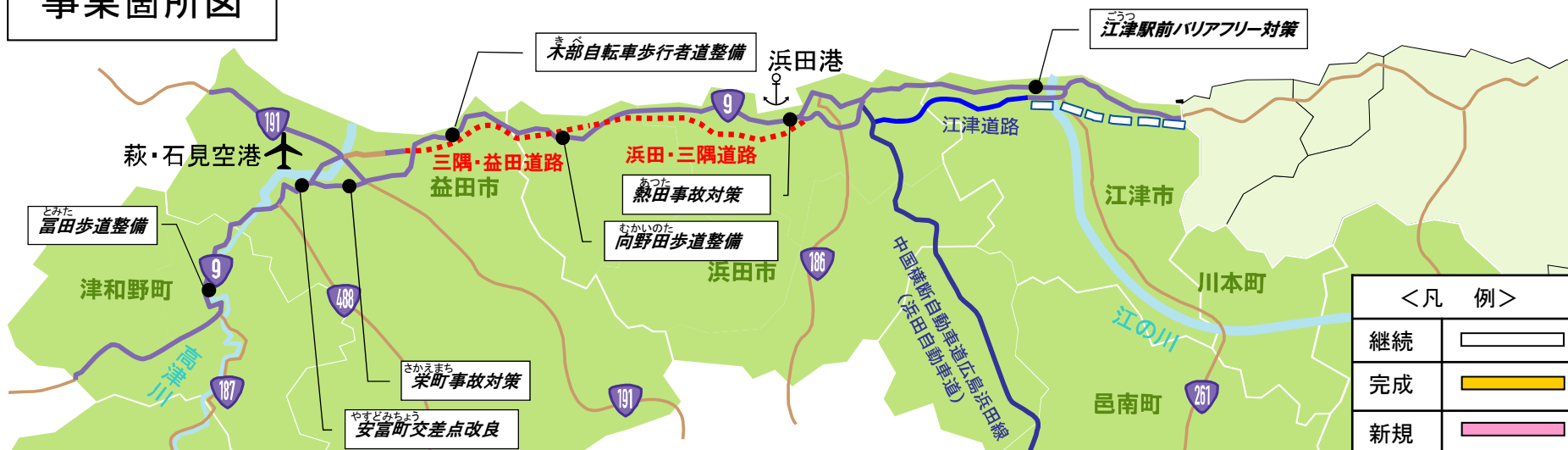
並行する国道9号
(線形不良箇所)

事業概要

事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間において、交通事故対策の推進および安全で快適な歩行空間の構築を目指し、主に通学路に指定されていながら歩道が未設置もしくは歩道が狭い箇所を重点的に歩道等の整備を行う交通安全事業を進めています。

平成29年度は、江津市江津、浜田市熱田町、浜田市三隅町向野田、益田市木部町、益田市栄町、益田市安富町、津和野町富田の計7箇所において、調査設計及び用地買収・工事を推進します。

事業箇所図



益田市木部町
※自転車歩行者道整備予定箇所



浜田市三隅町向野田
※歩道整備予定箇所



浜田市熱田町
※事故対策予定箇所

港 灣 關 係 事 業

平成29年度の港湾事業費(島根県)

[単位:百万円]

事業別	港名	平成28年度 (当初)	平成29年度 (当初)	対前年度比
港湾	浜田港	1,110	1,110	1.00
	合計	1,110	1,110	1.00

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

浜田港は、島根県西部に位置し、セメント、原木、完成自動車(中古車)等を取扱う物流拠点として、地域の産業活動を支える重要な役割を果たしていますが、冬期風浪等の影響により、国際物流ターミナルでの安全かつ効率的な荷役作業に支障が生じています。

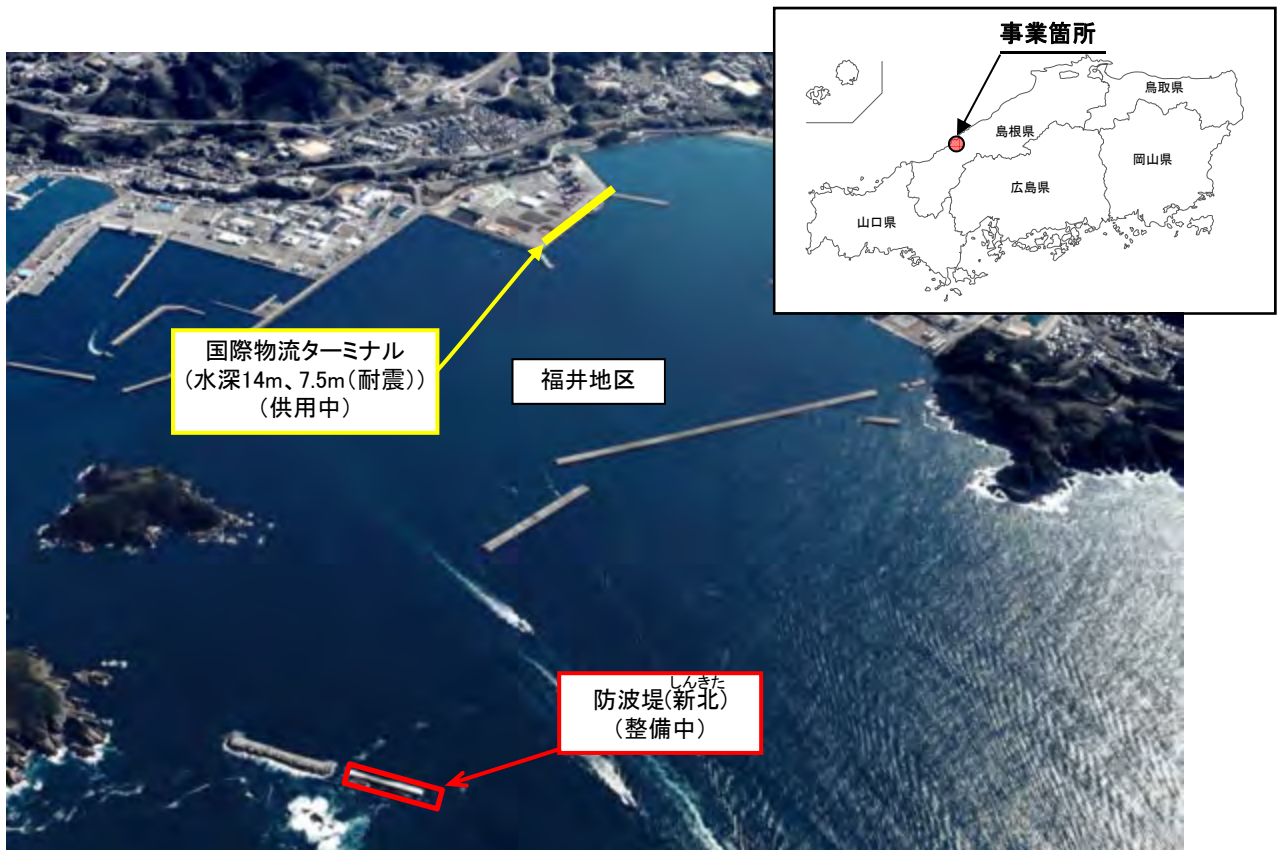
このため、福井地区において防波堤の整備を推進します。

2. 事業箇所

はまだ
島根県浜田市

3. 平成29年度 予定事業内容

防波堤(新北)の被覆工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じて安全かつ効率的な荷役作業が行えるようになるとともに、避難水域の確保等、航行船舶の安全性向上に寄与します。

1. 事業の必要性及び概要

完成予定

浜田港福井地区は、国際コンテナ貨物や、石炭、原木等を扱う主要ふ頭を擁しているが、福井地区と背後圏を結ぶ臨港道路福井1号線は、国道9号接続部周辺において、増加する港湾車両の渋滞が慢性化しています。また、同地区には耐震強化岸壁が整備されていることから、大規模地震時において、耐震強化岸壁と背後圏とを結ぶ円滑な輸送路の確保が必要となっています。

このため、本事業では浜田港周辺で整備が進められている山陰自動車道等の道路ネットワークと連携し、更なる増加が見込まれる港湾貨物の安全かつ効率的な輸送を図るため、また、大規模地震時の緊急物資等の円滑な輸送を図るために、浜田港福井地区において臨港道路の整備を行います。

2. 事業箇所

はまだ
島根県浜田市

3. 平成29年度 予定事業内容

臨港道路福井4号線の舗装工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、山陰自動車道等の道路ネットワークの効果を最大限に活用することが可能となり、輸送コストの削減、利用企業の国際競争力強化を通じ、地域産業の発展、雇用の確保等に寄与します。また、大規模地震発生時には、福井地区の耐震強化岸壁を活用した緊急物資輸送等を通じて、背後圏の経済活動を出来る限り早期に回復することに寄与します。